



第38回日本肝胆膵外科学会学術集会・Holoeyes株式会社共催 イブニングセミナー4

腹腔鏡・ロボット時代の肝胆膵外科戦略：

精密解剖を再現する 術野展開とXR手術アシストの実装価値

日時・会場

2026年5月22日(金)
15:20~16:00

奈良県コンベンションセンター2F
会議室202 (第8会場)

司会

井上陽介 先生

帝京大学医学部 外科学講座 肝胆膵外科

杉本真樹 先生

帝京大学冲永総合研究所 Innovation Lab,
帝京大学医学部 外科学講座 肝胆膵外科

登壇者

神人悠 先生

帝京大学医学部 外科学講座 肝胆膵外科

脊山泰治 先生

がん・感染症センター都立駒込病院 外科(肝胆膵)

笠原健大 先生

東京医科大学 消化器・小児外科学分野

「見る」から「入り込む」へ。
肝胆膵外科の新たな視点。

肝胆膵領域において、CT画像から作成した立体臓器モデルをVR/AR技術で空間的に提示し手術をアシストする方法を具体的に解説します。研修医の修練から上級医の指導まで、VR/AR技術を明日から臨床活用するための実践的なセミナーです。

ぜひご参加ください。